

2018年度

近江高等学校 学校評価

本年度の重点目標

- ・ 基本的生活習慣の確立と規範意識の向上に向けた取り組みを行う。
- ・ 学習習慣の確立と基礎学力の定着を図る取り組みを推進する。
- ・ 生徒の夢の実現を目指した進路指導を推進する。

領域	重点評価項目	総合評価（3月）	備考	2017
1 学校経営	学校の教育方針・教育目標に基づいた学校づくりを行っている。	A	教職員	A
	学校は生徒の目標に応じた特色ある教育活動を行っている。	A	教職員	A
2 学習指導	シラバスにそって、生徒にあったわかりやすい授業展開に努めている。	A	教職員	A
	指導力を高めるために、公開授業・研究授業・自己研修等を通じて授業改善に取り組んでいる。	A	教職員	A
3 生徒指導	基本的な生活習慣の確立と集団規律の向上を目指す指導を行っている。	A	教職員	A
	社会的な規範や交通安全ルールを遵守する指導を行っている。	A	教職員	A
4 進路指導	学年に応じた適正なガイダンス等を計画的に実施している。	A	教職員	A
	生徒個々に応じた親身な進路指導に努めている。	A	教職員	A
5 特別活動等	年間の学校行事やLHRシラバスは生徒の実態にそって適切である。	A	教職員	A
	生徒会活動の活性化や学校行事の充実に向け指導育成に努めている。	A	教職員	A
6 学校図書館	図書室の利用を生徒にうながしている。	B	教職員	B
	図書の整備と充実に取り組んでいる。	C	教職員	B
7 保健指導	生徒の事故・ケガ・病気等に適切に対応している。	A	教職員	A
	個々の生徒が相談しやすい体制づくりに努めている。	A	教職員	A
8 人権教育	統一LHR・共同鑑賞等により、人権意識を高める指導を行っている。	A	教職員	A
	お互いの人権が尊重される生き生きとしたクラスや学校づくりに努めている。	A	教職員	A
9 環境教育	環境教育を関連教科等で指導し、生徒の環境問題に対する意識を高めている。	A	教職員	A
	ゴミの分別収集や清掃活動の徹底により生徒の美化意識を高めている。	A	教職員	A
10 事務・管理	教育に係わる施設・設備の安全点検と更なる充実に努め、学校環境の整備を図っている。	A	教職員	A
	個人情報の保護に配慮し、文書管理等を適切に行っている。	A	教職員	A
11 その他 学校の取り組み	ホームページ・学年からのお知らせ等を活用して学校情報を積極的に発信している。	A	教職員	A
	体験入学会や学校説明会など、広報活動を充実させている。	A	教職員	A

(注) ・評価表の見方： 6月 学校の教育目標に基づいた評価項目の公表
 12月 評価の実施（12月までの教育活動に対する評価）
 3月 総合評価の公表（年間の教育活動に対する総合評価）A B C Dの4段階評価で示す。

・評価者は、教職員による。

・A B C Dの基準はアンケート等の評価を集約した結果、肯定的な評価が75%以上をA、50%以上75%までをB、25%以上50%までをC、25%未満をDとする。

領 域	重 点 評 価 項 目	総合評価（3月）	備 考	2017
1 学校経営	学校の教育方針・教育目標に基づいた学校づくりを行っている。	A	保護者	A
	学校は生徒の目標に応じた特色ある教育活動を行っている。	A	保護者	A
2 学習指導	シラバスにそって、生徒にあったわかりやすい授業展開に努めている。	A	保護者	A
	指導力を高めるために、公開授業・研究授業・自己研修等を通じて授業改善に取り組んでいる。	A	保護者	A
3 生徒指導	基本的な生活習慣の確立と集団規律の向上を目指す指導を行っている。	A	保護者	A
	社会的な規範や交通安全ルールを遵守する指導を行っている。	A	保護者	A
4 進路指導	学年に応じた適正なガイダンス等を計画的に実施している。	A	保護者	A
	生徒個々に応じた親身な進路指導に努めている。	A	保護者	A
5 特別活動等	生徒会活動の活性化や学校行事の充実に向け指導育成に努めている。	A	保護者	A
6 保健指導	生徒の事故・ケガ・病気等に適切に対応している。	A	保護者	A
7 人権教育	個々の生徒が相談しやすい体制づくりに努めている。	A	保護者	A
	お互いの人権が尊重される生き生きとしたクラスや学校づくりに努めている。	A	保護者	A
10 事務・管理	教育に係わる施設・設備の安全点検と更なる充実に努め、学校環境の整備を図っている。	A	保護者	A
	個人情報の保護に配慮し、文書管理等を適切に行っている。	A	保護者	A
11 その他 学校の取り組み	ホームページ・学年からのお知らせ等を活用して学校情報を積極的に発信している。	A	保護者	A

(注) ・評価表の見方： 6月 学校の教育目標に基づいた評価項目の公表
12月 評価の実施（12月までの教育活動に対する評価）
3月 総合評価の公表（年間の教育活動に対する総合評価）A B C Dの4段階評価で示す。

・評価者は、保護者による。

・A B C Dの基準はアンケート等の評価を集約した結果、肯定的な評価が75%以上をA、50%以上75%までをB、25%以上50%までをC、25%未満をDとする。

領 域	重 点 評 価 項 目	総合評価（3月）	備 考	2017
1 学校経営	学校の教育方針・教育目標に基づいた学校づくりを行っている。	A	生徒	A
	学校は生徒の目標に応じた特色ある教育活動を行っている。	A	生徒	A
2 学習指導	本校の授業は年間を通じて計画的に行われている。	A	生徒	A
	本校の先生は授業を工夫して行っている。	A	生徒	A
3 生徒指導	基本的な生活習慣の確立と集団規律の向上を目指す指導を行っている。	A	生徒	A
	社会的な規範や交通安全ルールを遵守する指導を行っている。	A	生徒	A
4 進路指導	学年に応じた適正なガイダンス等を計画的に実施している。	A	生徒	A
	生徒個々に応じた親身な進路指導に努めている。	A	生徒	A
5 特別活動等	各学年クラスでのLHRは、その時期に応じて役立っている。	A	生徒	A
	学校行事は楽しく、充実したものになっている。	A	生徒	A
6 学校図書館	授業やLHRなどで図書室を利用したことがある。	A	生徒	B
	図書室で本を借りたりなどの利用をしたことがある。	B	生徒	B
7 保健指導	生徒の事故・ケガ・病気等に適切に対応している。	A	生徒	A
	悩みを相談できる人（友達・先生）がいる。	A	生徒	A
8 人権教育	統一LHR・共同鑑賞等により、人権意識を高めている。	A	生徒	A
	クラスでは差別やいじめがなく仲良く過ごしている。	A	生徒	A
9 環境教育	環境問題に関して授業やHR等で説明を受けたことがある。	B	生徒	B
	ゴミの分別収集や清掃活動など環境美化に努めている。	A	生徒	A
10 事務・管理	本校は、施設設備が充実している。	A	生徒	A
	本校は、家庭に学校の様子を十分知らせている。	A	生徒	A

（注）・評価表の見方： 6月 学校の教育目標に基づいた評価項目の公表
12月 評価の実施（12月までの教育活動に対する評価）
3月 総合評価の公表（年間の教育活動に対する総合評価）A B C Dの4段階評価で示す。

- ・評価者は、教職員による。
- ・A B C Dの基準はアンケート等の評価を集約した結果、肯定的な評価が75%以上をA、50%以上75%までをB、25%以上50%までをC、25%未満をDとする。